

物流業界で初、GxP 対応の文書管理システム「Perma Document」を導入 ～品質保証体制をさらに強化～

安田ロジファーマ株式会社(本社:神奈川県厚木市飯山南 2-16-1、代表取締役社長:宮島 正行)は、当社の医薬品物流サービスにおいて、GxP に対応した文書記録管理システムを新たに導入しましたのでお知らせいたします。今回導入したのは、製薬業界で多数の実績を持つ株式会社野村総合研究所の「Perma Document」になります。

1. 導入の背景と目的

医薬品の製造工程だけでなく、流通工程においても記録の信頼性(データ・インテグリティ)が、患者様の安全を確保するために不可欠です。当社は医薬品専門の物流企業として、製造工程(GMP)と同等レベルの文書管理を流通工程(GDP)にも展開するため、「Perma Document」を導入しました。本システムの導入は、物流事業者として初の事例であり、当社の品質保証体制をさらに強化する取り組みとなります。

2. Perma Document の特徴

- ER/ES 指針、21 CFR Part11 等の規制対応
- 医薬品/医療機器業界で 60 社以上、2 万ユーザーの利用実績
- 文書のライフサイクル管理
- 電子署名機能および電子記録の監査証跡機能

3. 今後の取組み

既存の業務プロセスについて順次「Perma Document」を活用したプロセスへ見直しを行います。今回の導入は、データ・インテグリティの強化のみならず、業務効率の向上、紙文書や保管スペース削減による流通コストの削減にもつながります。当社は医薬品専門の物流企業として、メディカルバリューチェーンを通じて人々の健康で心豊かな生活に貢献します。

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

安田ロジファーマ株式会社 神奈川県厚木市飯山南 2-16-1
人事総務部 TEL:046-248-2655